

たいせつ  
大切なのは、植える者でも水を注ぐ者でもなく、  
せいちよう  
成長させてくださる神です。

—聖書・聖パウロのことば(Iコリント3章7節)

ITAQUE NEQUE QUI PLANTAT EST ALIQUID NEQUE QUI RIGAT SED QUI INCREMENTUM DAT DEUS

豊かに祝福されるのです。  
神さまのみわざにつながれば、  
人の目にはほんの小さな働きでも、  
さまでのみわざにつながれば、  
互いに仕え合うときに、  
ひとりひとりが持ち味を生かし、  
それは神さまを無視した考えです。  
神さまのみわざが輝きます。

誰が偉いとか、優れていますとか、  
人はそのために働くのです。  
どちらもそれぞれ大切ですが、  
水をやる人の働きも、  
畑の実りは神さまのみわざ。

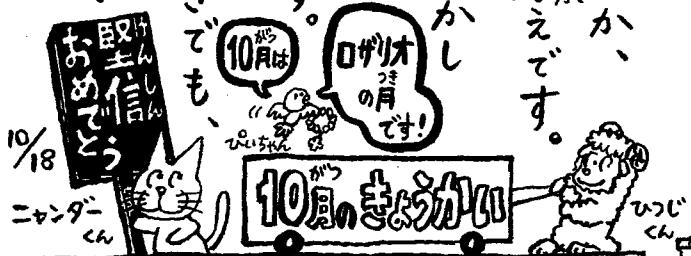


2015.10.11

合併号

(通巻第91号)

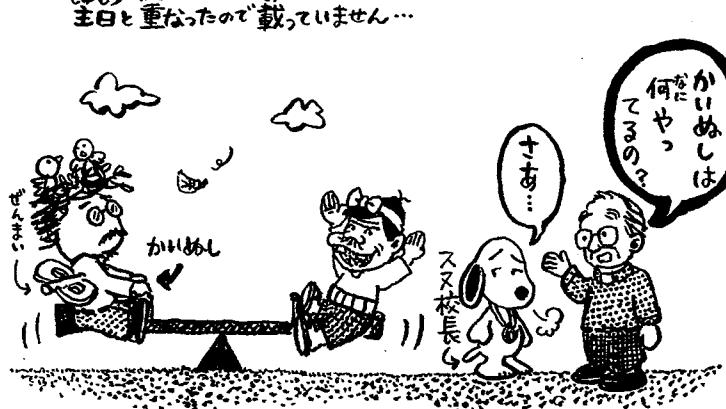
発行犬:スヌ校長



|             |                            |               |
|-------------|----------------------------|---------------|
| よっか<br>4(日) | ねん かん だい<br><b>年間第27主日</b> | しゅ じつ<br>主日・緑 |
| 11(日)       | ねん かん だい<br><b>年間第28主日</b> | しゅ じつ<br>主日・緑 |
| 18(日)       | ねん かん だい<br><b>年間第29主日</b> | しゅ じつ<br>主日・緑 |
| 25(日)       | ねん かん だい<br><b>年間第30主日</b> | しゅ じつ<br>主日・緑 |
| 28(水)       | せい<br>聖シモン聖ユダ使徒            | しゆくじつ<br>祝日・赤 |

\* 10月18日 聖ルカ福音記者の祝日は  
主日と重なったので載っていません…

|             |                                                    |                  |
|-------------|----------------------------------------------------|------------------|
| 11月<br>1(日) | しょ<br>高<br>聖<br>人                                  | さいじつ いろ<br>祭日・白  |
| 2(月)        | 死<br>者<br>の<br>日                                   | いろおさきくろ<br>白紫黒   |
| 8(日)        | ねん かん だい<br><b>年間第32主日</b>                         | しゅ じつ<br>主日・緑    |
| 9(月)        | まよ<br>う<br>かい<br>けん<br>どう<br><b>ラテラン教会の献堂</b>      | しゃくじつみどり<br>祝日・白 |
| 15(日)       | ねん かん だい<br><b>年間第33主日</b>                         | しゅ じつ<br>主日・緑    |
| 22(日)       | お<br>う<br>玉<br>であるキリスト                             | さいじつ いろ<br>祭日・白  |
| 29(日)       | たい<br>こ<br>う<br>せ<br>つ<br>だ<br>い<br><b>得降節第1主日</b> | しゅ じつ<br>主日・紫    |
| 30(月)       | 聖<br>アン<br>デ<br>レ<br>使<br>徒                        | しゆくじつ<br>祝日・赤    |



10 21

# ことしも かわばりましたよ

# 虹の会

(敬老の  
うどい)

ニュース

クレアちゃん  
(スヌ校長妹)

わー！ あれ  
どうしよー

卷之三

卷之三

あー、これも  
やがてやがて

1

۷۳۰

2

虹の会  
敬老の日  
9月27日

A black and white manga-style illustration showing a group of people at a 'Preparation Meeting' (準備会). A woman in the foreground says 'This year is the year of the rat!' (今年は鼠の年だ!) and another person says 'It's time to make things!' (物をつくる時が来た!) while holding a brush. The scene is filled with various characters and objects, including a large red lantern and a small figure in the background.

A black and white manga-style illustration of a band performing on stage. A character on the left is shouting into a megaphone, while others play instruments like guitars and drums. The text "盛大な手拍子で迎えられました!!" is written across the bottom of the stage.

This horizontal strip is a continuation of the comic strip from the previous panel. It shows a group of people, including a woman in the foreground and several men in the background, gathered around a table. Speech bubbles contain Japanese text such as '今年' (This year), 'さんに' (to someone), 'まとめて' (all together), 'まとめて' (all together), '平和' (Peace), 'きに歌' (Song), and 'うた'. The style is a black and white manga illustration.

A black and white illustration showing a group of people gathered around a table, engaged in a discussion. A woman in the center-left is speaking into a microphone. The text "田中会議" (Tanaka Conference) is written above the scene. The characters in the illustration are drawn in a simple, expressive style.





# 取 扱 信 式

さわやかな秋晴れとなつた十月十八日(日)、  
荻窓教会では幸田和生司教様をお迎えして  
取扱信式が行されました。

この日に向けて準備を重ね、秘跡の恵みにあづかりました。

これからもずっと主の道を歩んでいくために  
実際に福音書を繰り返し、  
イエスさまがどう生きられたか、  
思いをはせてください。

3つあります:

1.聖書を読むこと。  
とくに福音書を繰り返し。

## 2.祈ること。

二千年前のイエスさまについて  
知る、というだけではなく、

今のわたしたちの日々の生活が

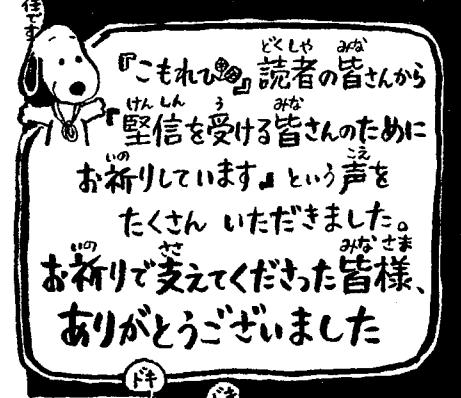
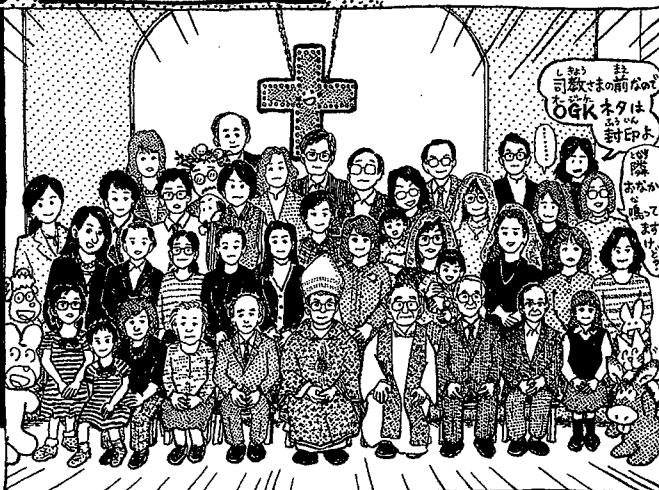
神さまとのつながりの中にあることを  
忘れなさいためです。

「知らないキリスト者」などありません。

## 3.信仰の仲間を大切に。

わたしたちが生きているのは  
「神さまなんていないと  
いうのが当たり前の世界。」

同じ信仰に生きる  
教会の仲間を大切に。



| 受<br>け<br>者<br>(代<br>父<br>母) | マリア 大田 咲愛 (深堀トモ子)<br>エリザベト 岡田ひかり (下永礼子)<br>マリア 岡田のぞみ (雨宮さえ子)<br>フランシスコ勝田脩太郎 (原邦夫)<br>ジアンヌ 岡田こだま (下永裕基)<br>トマス 中村晃洋 (下永裕基)<br>ヨハネ 清水元春 (下永裕基)<br>クリスティーナ圓川悠 (高田佐知)<br>マリア・ダレナ 渡辺梓 (佐原由三子)<br>エリザベト 中村玲子 (水野俊子)<br>ベルナルダ 梅沢史子 (永野俊子)<br>フランシスコ 金井正人 (伊從寛)<br>以上十二名・敬称略 |
|------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

聖靈 来てください 信じる人の心を満たし  
あなたの愛の火を 燃やしてください



けんしん う しょうがくせい ちゅうがくせい  
堅信を受けた小学生・中学生から  
いまの気持ちを自由に書いてもらつたよ！



ぼくは、みんなといいしゃに勉強する  
事でほんとうできなかた。でも  
下永井がよくねひる分をおそくて  
おれしくださ、たまかげで堅信が參  
ら年頃なじむのはうういふたまにても  
感謝しています。

最初は、何だか不思議な  
感じでした。けれども、後から  
神様のお恵みだと感  
じました。

たくさんのお祝い、ありがとうございました。  
私は、堅信式の準備会や式を通して神様と  
繋がることや、キリスト者として歩むことに  
ついて学びました。そして、私もキリスト者と  
して歩んで行きたいと思ひます。

今回の堅信式のために式を行つてくださいました幸田司教様、岸神父様、準備会を開いてくださいましたスヌ校長、ペー云の準備や祝福をしてくださいました蘿菴教会の皆さん。代母の雨宮さん、そして色々と付き合われてしまつた両親(妹も?)、お忙しい中、私たちのために色々なことをしてくれたので、本当にありがとうございました。

私は最初聖信と書いて  
あまり分かりませんでした。  
それでも、聖信の準備を  
していろよ。だんだんわかってくるよ  
うになってきて、うれしかったです。  
聖信式では、きんちゅうしました  
が、神さまからいただいたいと  
うことを考えると、とっても  
うれしくなりました。これが  
これからキリスト者として、  
神さまの道、聖靈の道を歩み  
たいです。

歎土信の準備で色々なことを

知った!  
それが二つから三つのト生で役立つと思つた。それに、式の中では、何だか大人の人と一緒にやなのが、受け取るのが、大人にならみたいでうれしかった。  
今まで教えてくれたり、迷わなくなってくれて、また人でも我さんしたくなび、色々な方が堅信へ関わってきました。だからその方々に感謝を申し上げます。

△ マリア 岡田 のぞみさん



おとなのかた  
大人の方へ

▶ 司祭のさげる叙唱に続  
いて、司祭と全会衆で  
さげる「聖なるかな」  
サンクタス (Sanctus) は、正式には  
感謝の賛歌といいます。

▶ 「せいなる」という形容詞を  
3回くり返すのは、神さま  
に対する時だけに使われる  
最高級の表現です。"

►「ホザンナ」はヘブライ語で  
もとは「どうかお救いください」  
という意味でしたが、賛美や  
喜びの叫びにも使われました。

▶ユダヤの安息日の祝拜で  
歌われていた「聖なるかな」を  
初代教会は受け継ぎまし  
た。ただし③「ほむべきか  
なー」は7世紀に追加

された部分だそうです。  
▶ミサの長い歴史の中  
で、「聖なるかな」<sup>おほき</sup>  
メロディーが複雑化し、<sup>複雑</sup>  
せいいかたちだけが取れ  
助言

聖歌隊が、時代が長く続きました。  
これを、皆さんで歌う本年の  
姿に展したのが、20世紀  
第2バチカン公会議の典礼  
改革です。

► 唱えさせて貰うこともあります  
が、天使たちの賛美に加わる  
のだから、ぜひとも歌って  
させたい  
ですね。

聖なる  
心

たしたちは  
天使の  
歌聲に  
合わせて  
聖なるかな  
と歌うのです  
天使は歌って  
いるの?  
んぐる  
だけじゃ  
なくて?  
んぐる  
だけじゃ  
なくて?

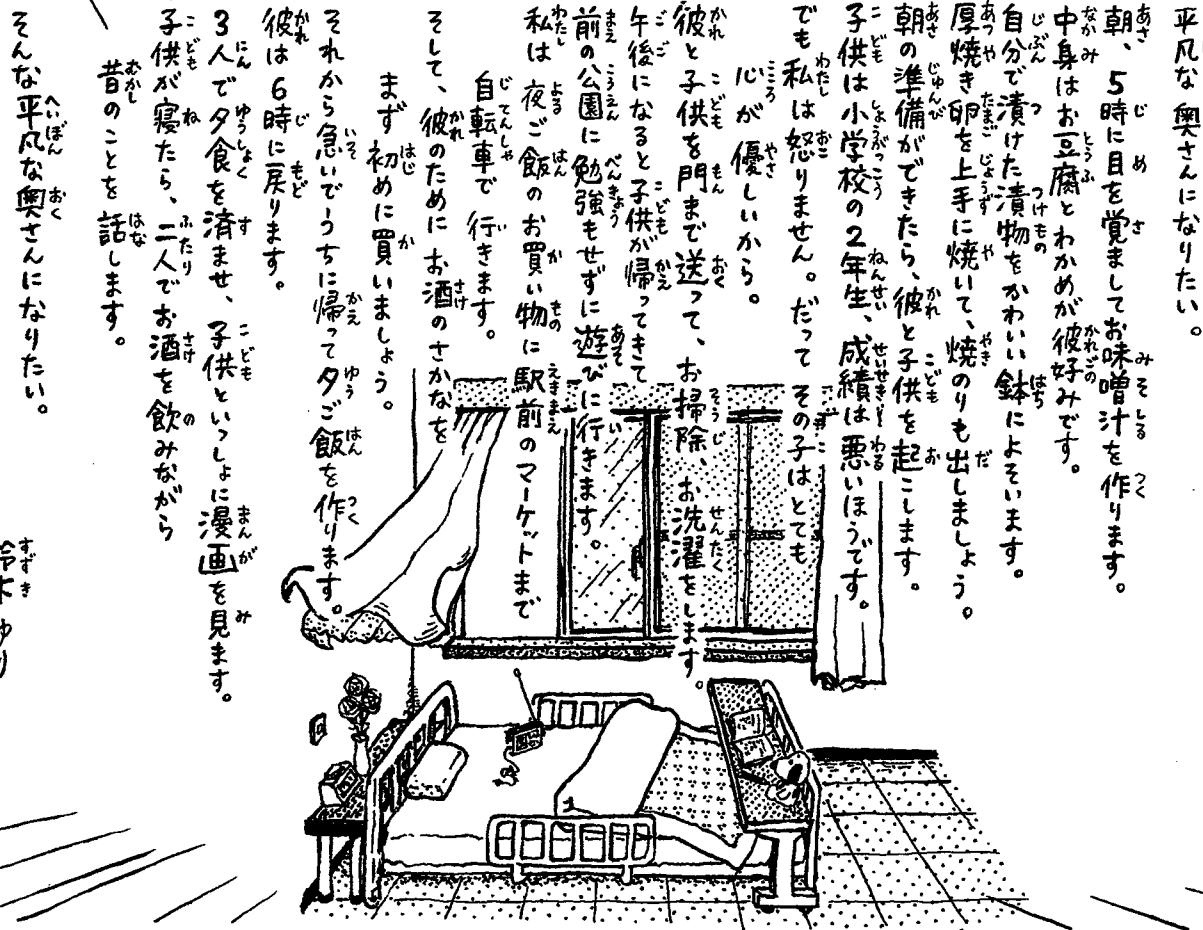
## 23 いっしょにうたおう♪聖なるかな

聖なるかな  
聖なるかな  
聖なるかな  
聖なるかな  
聖なるかな  
聖なるかな

③ は、さらにさかのぼると  
詩編 118 編 26 節のうたのことば

②～④はイエスのエルサレム入城を  
喜び迎えた人々の歌声（マルコ11章9、10節）





昭和47年4月30日 晴れ  
起床6時50分 体温36.7度 体調普通  
就寝9時5分 晴れ  
普通

「ともしび」と名づけた1冊のノート。骨肉腫といふ病気と闘い、片足を切除した高校生の金木ゆりさんが、「いつの日か退院して……読み返すことができたら」と思って、病床で書き始めました。日々の出来事、家族・友人・病院で出会った人のやさしさ、辛さ、憧れ、夢、不安……。病は進行し、片目を摘出、それでも癌はもう一方の足をも食いつきます。ノートには、揺れ動く心がそのまま認められ、自分を奮い立たせようとする思いが胸に迫ります。大好きなラジオ番組のDJに手紙を送り、心の支えとしていたゆりさん。ノートを始めて半年後、最後の1ページを白く残して、1972(昭和47)年8月29日に、天に召されました。文字どおり懸命に生きたゆりさんのノート「ともしび」は、その後、大好きだった番組に届けられ、その全文が40分かけて朗読されて大きな反響を呼びました。



みなさん、お待たせしました！10月・11月合併号です。  
次の号がクリスマスに間に合うよう応援してね！



月刊のこもれひ 第91号 (2015年10月・11月合併号)

〒168-0072 東京都杉並区高井戸東4-18-13

もしもし 03-3334-8216 (FAX-8261)

カトリック狹霧教会 主任司祭=岸忠雄神父  
主日のミサ=7:30~10:00~

毎月第1・第2・第3日曜  
10時のミサ終了後

バックナンバーは  
こちらから!  
<http://www.kotonanoki.com/>